

# 3月の 園だより



25年 新潟青陵幼稚園 加藤由美子

のぼら劇場においでいただきましてありがとうございました。たくさんの拍手を頂いて子どもたちもとても嬉しかったことと思います。一人ひとりの“その子らしさ”が輝いていました。「自分らしく生きることを認められる」ということは、「自分」は「かけがえのない自分」として自信を持つことにつながります。“自分を好きになれる子ども”に育つには、認められ、大好きだよと言われて育つことが必要です。日々いろいろな機会をとらえて、大好きメッセージを伝えてあげて下さいね。

さて、2月～3月は、子どもたちが不安定になる時期です。感覚が鋭い子どもたちは、やがて来る“春”という変化の時期を敏感に感じとって不安になりやすいのです。それに加えて、ご家庭でもうすぐ学校なのに（もうすぐ青ばらさんなのに、白ばらさんなのという言葉も同じ）という言葉が聞かれ始めると不安はさらに大きくなって、何となく落ち着かない状態になったり、ぐずぐず言ったり、甘えが強くなったり、今までできていたことなのにやらなくなったり、朝の支度がなかなか進まなくなったりすることが多く見られるようになります。これは大きく環境が変化する時の一時的なものです。

一度できたことであればやってあげても大丈夫！子どもたちに不安が見られたら、甘えさせてあげて下さいね。しばらくしたら、また自分でやるようになりますから・・・

「もうすぐ学校だからできるように」「もうすぐ青ばらさん・白ばらさんなのに」という言葉を大人はついしつけのために使ってしまうものですが、子どもに“学校って嫌なところだ”“大きくなるって苦しいことだ”と思わせてしまいかねません。そうすると、緊張が強くなっていっそう不安が増すことも無きにしも非ず・・・♪～大きくなるって、素敵なことさ～♪と歌っていた子どもたちです。大きくなること・新たな環境に進むことに希望と喜びをもって欲しいですね。「もうすぐ学校（青ばら・白ばら）だね、きっと楽しいことがいっぱいあるね」と待てるといいですね。もうすでに「学校行くと勉強しなくちゃいけないだよ」という言葉が聞かれます。ご兄弟や周りの大人から聞いているのですが、「勉強することができるといいんだよ！嬉しいね」という言葉に変えてあげたいものです。現代は文字や数字などを急ぎすぎて、子どもたちが本来持っているべき『学ぶ意欲』を失わせている傾向が強いのです。もったいないことです。

“嬉しいな～字が読める”“嬉しいな～字が書ける”“嬉しいな～本が読める”という喜びを味わったら、勉強するって面白いと思えて意欲的に学べますのにね。

「もう、“字”知ってる」と出来るつもりになっている子どもたちもいます。「知っている」と「理解して使える」ことは違うのに・・・

## 25年3月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	金	○	2:00	新入園児さんのお楽しみ会を行います。	
2	土	×	11:30	自由登園日	
3	日	/	/		
4	月	○	2:00		
5	火	○	2:00		
6	水	×	11:30	誕生会です、3月生まれさんの保護者の方と一緒に祝いましょう。	
7	木	○	2:00		
8	金	○	2:00		
9	土	/	/	第2土曜日	
10	日	/	/		
11	月	○	2:00		
12	火	○	2:00		
13	水	○	2:00		
14	木	○	2:00		
15	金	○	2:00	青ばらさんおめでとうの会	給食最終日
16	土	/	/	卒園を祝う会のため、自由登園はお休みです。	
17	日	/	/		
18	月	×	11:30	午前保育です。降園時間が早くなります。	
19	火	×	11:30	第3学期終業式を行います。	
20	水	/	/	第45回修了式を行います。赤ばらさん白ばらさんはお休みです。春分の日	
21	木	/	/	振替休日	
22	金	/	/	春休みです。星の子は行います。	
23	土	/	/	第4土曜日	
24	日	/	/		
25	月	/	/	星の子は行います。	
26	火	/	/	〃	
27	水	/	/	〃	
28	木	/	/	〃	